

## 令和4年度 学校関係者評価報告書

大阪市立清江小学校 学校協議会

## 1 総括についての評価

本年度の学校の自己評価結果は概ね妥当である。昨年度より全体的に児童が明るく元気になっている。学校の取組みにより様々な分野で成長している児童が増えてきている。これは、とても素晴らしいことであり、今後も期待する。登校時間では異学年で仲良く登校している姿を見る。また、ホームページで学校のことを地域に発信し、開かれた学校づくりを進めてきたことは評価できる。

## 2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

## 【安全・安心な教育の推進】

## 全市共通目標（小学校）

- ・小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

## 学校園の年度目標

- 令和4年度の学校アンケートにおいて、「学校は楽しい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。
- 令和4年度の学校アンケートにおいて、「友達を大切にしている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。
- 令和4年度の全国学力・学習状況調査で「自分にはよいところがある」の肯定的な回答を70%以上にする。

・達成状況の評価に関しては妥当である。具体的な取組みの積み重ねによって、成果が表れており、今後の課題も明確になっている。また、児童アンケートを実施し、丁寧に分析し説明されている。「学校は楽しい」と肯定的に回答している児童が増えていることはとても良いことだ。

## 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

## 全市共通目標（小学校）

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を30%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント以上向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する児童の割合を40%以上にする。

### 学校園の年度目標

- 令和4年度の学校アンケートにおいて、「授業はわかりやすい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。
- 令和4年度の学校アンケートにおいて、「授業では、よく話し合ったり発表したりしている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を70%以上にする。
- 令和4年度の学校アンケートにおいて、「健康な生活を心がけている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を75%以上にする。

・達成状況の評価に関しては妥当である。学校アンケートでの「授業はわかりやすい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合が大幅に超えていることは先生たちの頑張りだ。また、課題と改善点が明らかされているので、今後の取組みに活かせることが望める。

### 【学びを支える教育環境の充実】

#### 全市共通目標（小学校）

##### 【ＩＣＴの活用に関する目標】

- ・デジタル教材を活用した学習を週1回実施する。
- ・学習者用端末を活用した家庭学習を週1回実施する。
- ・協働学習支援ツールを用いた学習を週1回実施する。

##### 【教職員の働き方改革に関する目標】

- ・ゆとりの日を週に1回設定・実施する。
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1（基準2）を満たす教員の割合を75%以上にする。

### 学校園の年度目標

- 令和4年度の学校アンケートで、デジタルドリルを活用して「勉強が楽しくなった」と肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。
- 令和4年度の学校アンケートで、「家で学習者用端末を使って学習をしている」と肯定的に回答する保護者の割合を75%以上にする。
- 令和4年度の教員アンケートで、協働学習支援ツールを「積極的に活用した」と肯定的に回答する割合を75%以上にする。
- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1（基準2）を満たす教員の割合を75%以上にする。

・達成状況の評価に関しては妥当である。具体的な取組みを行っており、課題はあるようだが、成果が表れているところもあるのは良いことだ。

## 3 今後の学校園の運営についての意見

- ・学校は、新型コロナ感染症拡大防止のため、様々な対応を実施され大変だったと思う。その中でも、保護者や地域の声を聞いて運営を行っていた。
- ・子どもたちは、地域でも支えていく必要がある。互いにしっかりと連携していかなければならない。
- ・ホームページ等で情報をしっかりと発信している。今後も続けてほしい。
- ・これまでの学校の取組みを更に充実させながら、保護者と協力しながら行い、落ち着いた学校運営を行ってほしい。